

# 全事研熊本大会だより

第2号 平成25年9月30日

発行 全事研熊本大会実行委員会

熊事研HP

<http://sakura1.higo.ed.jp/ws/jimukenws/>

## 全事研熊本大会の成功に向けて

実行委員長 宮本和明

今年の夏はともかく暑かった。2年後のこの時期に大会があると思うと、参加者に申し訳ないような気になったり、熱中症対策を考えなければと思ったりしました。そんな中でおいでいただく参加者の皆様それぞれにとって、「参加してよかった」と実感してもらえりような大会にしなければと、意を新たにしたい次第です。

さて、8月19日には実行委員会企画委員会を開催し経過及び計画について話し合いました。詳細は別の報告に譲るとして、実に頼もしい皆さんに集まっていたことを実感し、あらためて会員の皆様のご協力に感謝した次第です。今後も推移次第で、会員の皆様に実行委員の拡充をお願いすることがあるかと思いますが、その節はよろしく願います。

また、9月6日には九州各県役員研修会が開催され、全国大会の準備状況について説明する時間を設定いただき、協議することができました。全国大会の開催を結果的に熊本県が引き受けた際、「九州はひとつ」を合言葉に、熊本県以外の県は「研究発表を受け持つ」「参加体制を確立する」と話し合った経緯があります。研究発表については九州5県（福岡・佐賀・長崎・宮崎・鹿児島）が、着々と準備されていました。参加体制確立も前向きに取り組んでいただいております、大変感謝した次第です。今後も九州各県と連絡を密にし、足並みをそろえながら大会に向けて準備を進めたいと思います。

児童生徒の元気な挨拶とともに2学期が始まりました。異常気象がまかりとおる秋ではなく、当たり前季節がめぐり、読書・食欲・スポーツなど、それぞれが楽しめる秋になるように願っています。



第1回実行委員会（4月11日 於：男女共同参画センターはあもにい）の様子

## ロゴマーク・キャッチコピー決定しました！

昨年度より会員の皆様へ公募していましたが、やっと決定いたしました。ロゴマークは5点、キャッチコピーは10点応募の中から厳正なる審査の結果、下記のとおりとなりました。

### ★ロゴマーク



ロゴマークは、熊本市立藤園中学校3年生、美術部の部長の井狩麻美さんの作品をデザイン化してもらったものです。熊本城・銀杏・水が熊本らしく大会にふさわしい素敵なマークが出来上がりました。

### ★キャッチコピー

火の国は 心ワクワク 水湧く湧く  
緑あふれる熊本から 深める絆 全国へ

キャッチコピーは熊本市立黒髪小学校 米野友佳子さんの作品です。

熊本の自然豊かなところを全国へ伝えたい。また、熊本を発信地として全国へつながりを広め、私たち事務職員の絆が深まり、学校事務の大きな力となるようにとの願いが込められています。

今後、あらゆる場面でキャッチコピーとロゴマークは熊本大会の象徴としてたくさん目にすることとなります。

## 第 1 回実行委員会企画委員会開催

平成 25 年 8 月 19 日(月)13 時より熊本市立藤園中学校にて、第 1 回企画委員会を開催しました。実行委員長、熊事研会長、事務局長をはじめ各部の部長が集まり、今後の各部の運営について話し合いをしました。

実行委員長、熊事研会長の挨拶から始まり、経過報告、大会までのスケジュールについて確認、各部の活動について等、意見を出し合いながら会議を進めました。



各部の活動内容や今後の動きについては下記のとおりです。

### 【総務部】

主な仕事として、大会記念講演の講師選定、来賓等との連絡調整、大会アトラクションの計画等です。

#### 1 大会記念講演について

熊本に縁のある方に打診中です。年明けには確定する見込みです。ご期待ください！

#### 2 アトラクションについて

熊本のゆるキャラ、郷土芸能の披露を予定しています。来年度から正式に依頼活動に入ります。

#### 3 平成 26 年度全事研静岡大会に向けて

大会時の熊本のブース設営や PR 活動を検討中です。

#### 4 熊本大会スタッフのポロシャツ作成

大会スタッフのポロシャツを作成します。熊本らしさを演出できるステキなものをと考えています☆ 来年3月には決定します(^\_^)

## 5 経費捻出について

熊本国際観光コンベンション協会など外部の補助金について調査をしています。少しでも協力してもらえるところをあたります。

## 【財務部】

財務部は、部長と部員2名の計3名で運営しています。支出の流れや、旅費等について、内規等を定め、これからは、大会を扱う旅行会社の選定にとりかかるところです。お金を取り扱う業務ですから、しっかり、管理していかなければと思っています。

部会では、和気あいあいとやっています。活発な意見も出て、積極的に仕事も分担してとチームワークは、ばっちりです。大変ですが、このメンバーなら、乗り切っていけそうです。大会当日は、多くの方に参加していただければと思っています。他県の方々にもお声かけもよろしくお願ひします

## 【集録・記録部】

### Q1 集録・記録部の仕事を教えて？



部長Yさん

集録・記録部という名前のおと、全事研大会受付時に参加者の皆さんへ配布される「研究集録」及び大会終了後に関係者等に向けて発行される「記録集」という冊子の編集、校正、発行等が主な業務となります。



過去の研究集録と記録集

### Q2 今はどんなことをしているの？

先日8月27日に集録・記録部会を開催し、そこで今後の全体スケジュール、編集計画、表紙や全体のデザイン、ページレイアウト等について話し合い、現在分担してそれぞれの作業を進めているところです。

また、H25石川・H26静岡両全国大会の研究集録や記録集担当者とも編集方法等について情報交換を行っています。



集録係Kさん

### Q3 スタッフは何人くらい？ちょっと興味があるんですけど・・・



記録係Sさん

現在は採用3年目、6年目、14年目の若手？3名で楽しく頑張っています。でも、もうちょっと話題を共有できる仲間を増やしたいというのが本音です。「何かお手伝いしたいけど、私なんてまだあまちゃんだし・・・」と思っている若手の方、今年はそんな「あまちゃん」こそ大ブーム。一緒に集録・記録部で「じえじえっ！」と驚くような新しい体験をしてみませんか？



## 【運営部】

運営部は、現在5名で活動をしています。心優しい男性陣に見守られ、女性陣はぴーちくぱーちく??…自由に活動させてもらっています。

7月26日に1回目の部会を開きました。大会2年前ということで、まだまだ…???手探り状態の中、亀の歩みで進んでいます。

この夏、1つ目のミッションである全体会と分科会の会場の予約までは完了しましたのでホッと胸をなで下ろしています!!

運営部の主な業務は、受付、会場設営、進行、案内 etc…きっと大会では、たくさんの方に協力員として運営に参加をお願いしなければいけない部です。声がかかりましたら、快く「運営部のお手伝いをしたい!!」と笑顔でお答えいただくことを切に願っています。

## 【分科会運営部】

第47回全国公立小中学校事務研究大会熊本大会は平成27年8月5日(水)から7日(金)までの3日間、熊本県立劇場をメイン会場として開催される予定です。大会2日目は終日分科会が予定されています。分科会運営部は分科会の事前準備から当日の運営全般を担当します。現時点では、全事研本部の分科会と九州各県からの分科会で合計7つの分科会が予定されています。

それぞれの分科会が、研究の成果を十分発表され、参加者と活発な研究討議ができるようにと考えています。ご参加の皆様が十分満足され明日からの実践のヒントとなり、ますます仕事の意欲が湧く分科会になるようにと準備を進めています。

発表される各県の皆様の様々なご要望にお応えできる分科会運営をめざしています。グループ討議やワールドカフェ方式等を取り入れる分科会にも対応できるよう、会場の希望等を事前に調査し、調整を進めています。チャンス→チェンジ→チャレンジの精神でビジョンを実現するための参考になる充実した分科会になるよう分科会の運営にあたっていきます。効率的、効果的な分科会運営をめざして、分科会運営部で意見を出し合い協力しあって進めています。分科会運営部は8名で、会議の様子も和気あいあいとしてなごやかに楽しい会議になっています。

### ～ 分科会運営部の仕事 ～

▪ 分科会発表県確認、担当者の決定
▪ 分科会担当者記録等作成依頼・分科会司会提案助言予定者調査
▪ 分科会会場詳細調査・分科会運営マニュアルの作成
▪ 分科会テーマ調整（全事研第8次研究中期計画の2年次の戦略領域）
▪ 分科会運営研修会（全事研研修部からの講師）の主催
▪ 分科会発表支部からの提案概要集約
▪ 分科会発表担当者との分科会運営打ち合わせ会
▪ 前日の分科会場の準備及びリハーサル・当日の分科会運営全般

## 【広報部】

現在 3 名で活動しています。ロゴマーク・キャッチコピーが決定しましたので、今後は熊本大会の PR チラシの作成や PR ビデオについて検討を行います。合わせて、大会用のホームページについても今後どのようにするのか考えていくところです。

また、不定期ではありますが、実行委員会の活動を熊事研の皆様へお知らせするために実行委員会だよりを発行します。熊本大会を県内外へ存分にアピールしていきたいと思えます。

大会当日は、速報を出したり、参加者に取材をしたり…。ちょっと記者気分を味わえるかも???

今の人員では成り立ちません。たくさんの方の入部お待ちしております。何もわからない者の集まりですので、どなたが入られても大丈夫です。あなたのやる気とお力、お待ちしております。

熊事研会員の皆様からも熊本大会を盛り上げるために、いいアイデア等あれば取り上げていきますので、ご協力よろしくお願ひします。

## 【分科会発表部】

発表部は部員 6 名で活動しています。そのうち 5 名は全事研鳥取大会で分科会発表を経験しました。お互いに気心の知れた者同士であり、そのせいか論議も活発です。部のモットーは「前向きに、真剣に、楽しく」です。熊本大会に向けて、現在の熊本の現状を踏まえて、これから目指すべき事務職員の姿をテーマとして研究しています。それぞれの思い、考えを出し合い、また周りの流れを見ながら真剣に議論しています。本番まで 2 年を切りましたので、少し焦りもありますが確実な歩みを進めていきたいと思えます。会員の皆様に協力をお願いすることもあると思えますが、その時はよろしくお願ひします。熊本大会の舞台に笑顔で立てるように頑張っていきます。

今後の全事研大会

平成 26 年度 静岡大会 平成 26 年 8 月 6 日 (水) ~ 8 日 (金)

静岡市清水文化会館

★平成 27 年度 熊本大会 平成 27 年 8 月 5 日 (水) ~ 7 日 (金)

熊本県立劇場他

※ これからも、熊本大会開催に向けた情報を、熊事研HPにてご紹介していきますので、HPをのぞいてみてくださいね！

熊事研HP <http://sakura1.higo.ed.jp/ws/jimukenws/>

